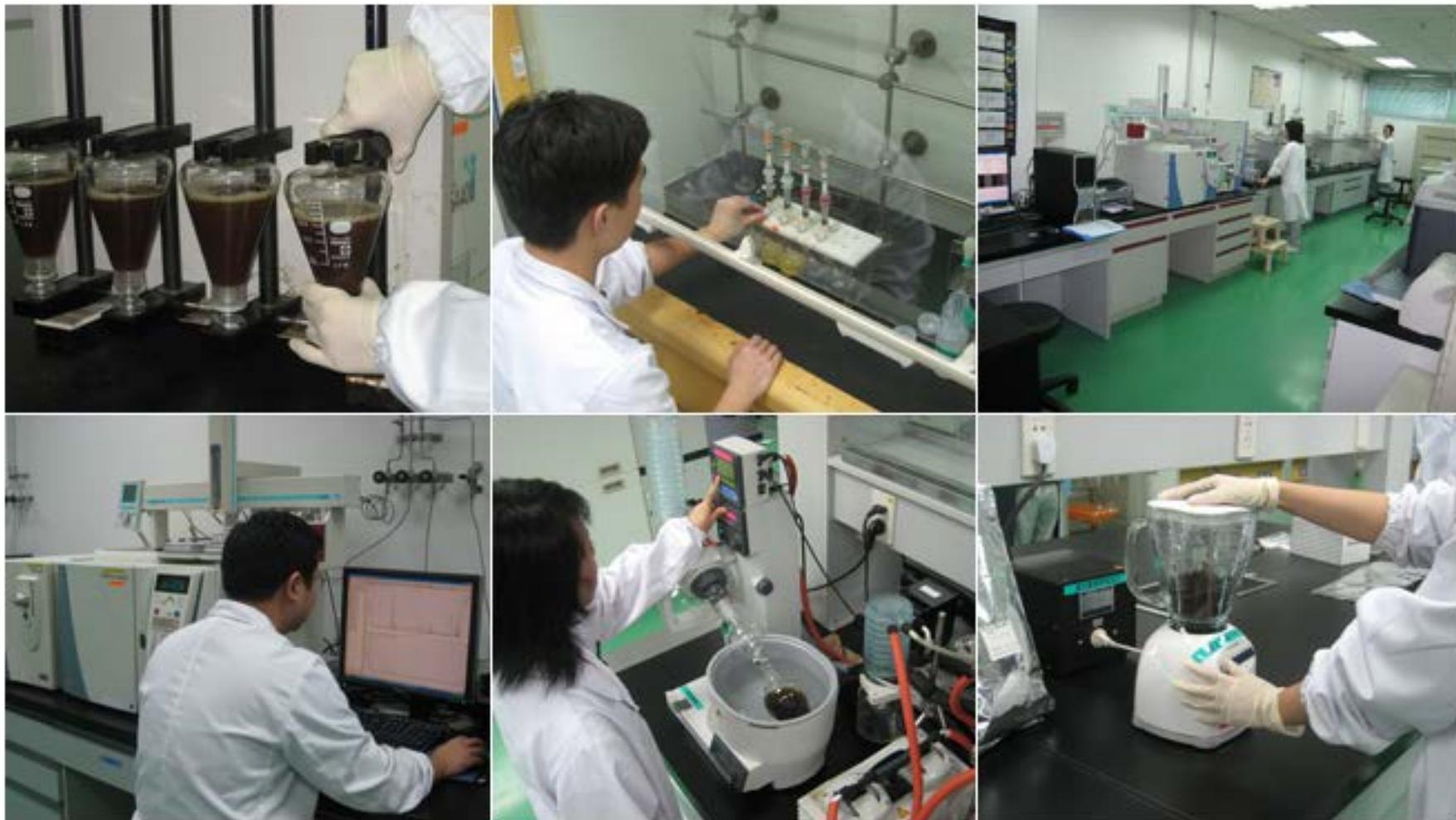


サントリー中国品質保証センター（SQA）での ウーロン茶葉の残留農薬検査風景



SQAの活動例



ウーロン茶葉の安全性検査

サントリー中国（上海）品質保証センターでは、輸出予定のすべての茶葉に対して残留農薬分析を行い、日本の食品衛生法に適合していることを確認しています。分析対象農薬は、栽培に使用した農薬だけでなく、周辺から飛散してくる可能性がある農薬を含め約420種類で、年間の分析頻度は1000回以上にのぼります。



サントリーの目で確認

現地の茶葉の生育状況の確認から、適正な農薬使用、農薬の記録・管理についての指導など、長年にわたる活動を通じて、サントリーの要求品質に応えられる茶園・茶農家や工場を絞り込み、安全で高品質な茶葉を入手しています。サプライヤーに対して協力を依頼した内容がしっかり行われているか、茶園・茶農家、荒茶工場、仕上げ工場などに足を運び、サントリーの視点で茶葉や茶葉加工工程などを確認をしています。



茶園の調査・指導

新規茶園を採用する際には現地に足を運び、サントリーウーロン茶の原料の生産地としてふさわしい環境にあるかなどを確認します。

また、ウーロン茶葉の安全性検査の結果、調査や確認が必要になったときは、サントリー中国（上海）品質保証センターの担当者が茶園・茶農家を訪問し、サプライヤーと一緒に原因究明や改善指導など迅速な対応を行っています。



品質会議で課題を共有

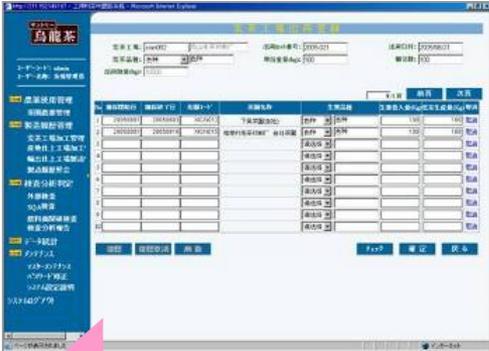
サントリーの原料部門・開発部門とサントリー中国（上海）品質保証センターの担当者が品質会議に参加し、サプライヤーにサントリーの要求品質を伝えるだけでなく、「茶葉の安全性」や「香味などの品質」についての確認と今後の課題を共有しています。

ウーロン茶の品質保証体制



茶園での農薬管理指導

香味検査



- ・生産履歴を遡及(トレーサビリティ)
- ・農薬検査／指導
- ・香味検査

以上です。

ご清聴どうもありがとうございました。



サントリーブルーローズ
アプローズ
花言葉「夢 かなう」